



鹿児島市立東桜島小学校

しまんたけ

「不屈の心」がんばる 考える 助け合う



東桜島小ブログ

令和5年度
7月13日
第4号

「さあ夏休みだ！」

校長 濱田 智男

すごい時代がやってきました。教室をのぞいてみると、子どもたちが自分専用のタブレットを操作しながら漢字や計算の練習に夢中になっています。インターネットを使った理科や社会の調べ学習も手慣れたものです。担任は教師用の端末で子どもたちの学習の様子を把握することができるので、発表が苦手な子どもの意見を授業に生かすことができます。道徳や話し合い活動の授業に、タブレットを使った意見交換を活用することもできそうです。

ただ、手放して喜んでばかりもいられません。タブレットを使った学習は、あくまで学習を効果的に進めるための一つの手段です。タブレットは決して万能ではなく、依存しすぎると子どもたちの想像力や思考力が低下してしまうことが懸念されます。また、スマホやオンラインゲームが普及したときにも問題となった生活習慣の乱れや健康被害も心配です。思わぬトラブルに巻き込まれないとも限りません。学校では、このような危険性も常に念頭に置きながら、子どもたちが安全・安心にタブレットを使える環境整備に努めてまいります。保護者や地域の皆様も、ご意見等ございましたらお聞かせください。

さて、慌ただしかった1学期もあと7日を残すのみとなりました。いよいよ、待ちに待った夏休みです。子どもたちは、期待に胸を大きくふくらませている様子です。せつくなので、子どもたちには充実した毎日を過ごしてほしいものです。そのためには、目的意識をもち、日頃取り組めないことに挑戦するなど、夏休みにしか、そして、この年頃でしか味わえない生涯の宝となるような体験を、一つでも二つでも積み重ねていくことが大切です。

ただ、最近の子どもたちは危険に対する認識が甘く、時代の流れとともに環境も変化してきているので、子どもたちだけで自然の中にどっぷりとつかう一昔前のような夏休みの過ごし方は許されなくなってきました。

しかしながら、その分、社会教育の中での受け皿は増えていますし、自由研究や学習をサポートするシステムも整ってきています。一念発起して苦手な学習の克服に努めることにも意味があるし、家族や親戚とのふれあいを大切にすることもよいことです。地域の催しも少しずつ復活してきました。ご家庭で工夫して、季節の風物詩にもふれさせてみてください。いずれにしろ、子どもたちがただただとした無意味な毎日を過ごすことなく、夏休みを満喫できるように、ご家庭での声掛けと励ましをよろしくお願いいたします。

あわせて、子どもたちが健康で規則正しい生活を送り、一件の交通事故や水難事故がなく、全員が元気に2学期を迎えられるように、「夏休みの生活指導」などの配布物には必ず目を通しておいてください。

9月に再会する子どもたちがどんな思い出を話してくれるのか、とても楽しみです。

かごしま弁講座・県民の日

6月22日(木)に劇団「げたんは」(鹿児島方言文化協会)のみなさんによる「かごしま弁講座」が開催されました。子どもたちはかごしま弁に慣れ親しんでいるようで、意外と知らないことに驚きました。



子どもたちは、かごしま弁の紹介や寸劇を楽しみながらかごしま弁を覚えたことと思います。7月14日は「県民の日」ですので、鹿児島のことをもっと子どもたちに知ってほしいと思います。裏面に、かごしま弁の作文や絵日記、絵葉書のコンテスト(鹿児島方言文化協会主催)の紹介を載せました。夏休みに、ぜひご家族で取り組まれてみてください。

○画用紙や葉書、作文用紙が必要な方はお知らせください。
○個人で応募することもできます。(学校へ提出も可)



水泳学習発表会・学校保健委員会

7月7日(金)は水泳学習発表会や学校保健委員会等PTA行事が開催されました。保護者の皆様のご参加ありがとうございました。



学校保健委員会では、体力運動能力テストや健康診断の結果が協議されました。必要な治療等ありましたら夏休みを利用して進めていただけますようお願いいたします。

第1回学校運営協議会

6月12日(月)に東桜島小学校で第1回学校運営協議会を開催しました。関係各所・地域の代表の方12名に出席いただき、各学年の授業参観や学校の様々な成果や課題、行事等について協議しました。



【3・4年外国語活動の授業参観】

本協議会は、小・中合同で実施しています。次回は、9月に東桜島中学校で開催される予定です。



【協議会会長の言葉】



【協議風景】

8月の重点目標

病気の治療をしよう

8月の主な行事予定

- 5日(土) あいごスポーツ大会
- 13日(日) 学校開庁日(～15日)
- 21日(月) 出校日・集金日